

平成 30 年度千曲市防災会議 議事録

1. 日時

平成 31 年 2 月 7 日（木） 午前 10 時 00 分～

2. 会場

千曲市役所更埴庁舎 講堂

3. 会議日程

- (1) 開会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 委員自己紹介
- (4) 協議事項
- (5) その他
- (6) 閉会

4. 協議事項

- (1) 千曲市地域防災計画の修正について
- (2) 千曲市水防計画の修正について

5. 出席者

<委員>

宮尾 伸憲、春原 城辰、土屋 雅幸、小林 宏明、小林 良清、中村 宗二
金子 幸彦、山本 高明、小根澤 英児、夏目 勤、荒川 愛子、半田 敏幸
赤地 憲一、柳町 幸夫、武井 郁郎、荒井 栄一、塚原 弘昭、細田 豊城
井之上 秀、島谷 正行、宮入 典子、春日 和子、横山 悟朗、牧 忠男、
柳澤 良一、田中 聖志

<事務局>

大内総務部長、荒井危機管理防災課長、町田防災係長、小田切消防係長、松本、宮本

6. 欠席者

<委員>

陸上自衛隊第 1 3 普通科連隊第 3 中隊長、安里 進、高松 美貴、三浦 靖弘

<事務局>

高木、渡邊

7. 会議要旨

次 第	担当(発言)	内 容
進行	危機管理防災課長	本日は、公私共にお忙しい中、ご出席をいただきありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今より会議を始めさせていただきます。大内総務部長をお願いします。
開会	総務部長	ただ今より、平成30年度「千曲市防災会議」を開会します。
進行	危機管理防災課長	次に千曲市防災会議会長 岡田市長より挨拶を申し上げます。
会長あいさつ	市長	<会長あいさつ>
進行	危機管理防災課長	会議を始める前に、初めての方もおいでになりますので、大変恐縮ではありますが、自己紹介をお願いいたします。
自己紹介		<自己紹介>
進行	危機管理防災課長	ありがとうございました。それでは協議事項に入りますが、これより会議の進行は、千曲市防災会議条例第3条第3項の規定により会長に進行をお願いします。岡田会長をお願いします。
進行	市長	それでは、会の進行を務めさせていただきます。よろしくお願い致します。 本日は、千曲市地域防災計画と千曲市水防計画の修正についてご審議いただきます。 それでは、千曲市地域防災計画と千曲市水防計画の修正について、一括して協議に入ります。事務局よりお願いします。
協議事項	防災係長	<修正事項説明>
進行	市長	説明が終わりました。これより質疑に入ります。質問のある委員の方は挙手をお願いします。 <質疑なし> よろしいでしょうか。特に無いようですので、始めに、今提案いたしました千曲市地域防災計画の修正についてお諮りをいたします。承認をいただける委員の方は挙手をお願いします。 <挙手多数> 挙手多数と認め、承認をいただきました。ありがとうございました。

進行	市長	<p>続きまして、千曲市水防計画の修正についてお諮りを致します。承認をいただける委員の方は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">＜挙手多数＞</p> <p>挙手多数と認め、承認をいただきました。ありがとうございました。</p> <p>本日ご承認いただきました地域防災計画に付随いたします「資料編」につきましては、必要な修正を加え、事務局が責任を持って修正いたしますので、ご了解をいただきたいと存じます。</p> <p>また、修正されました地域防災計画と水防計画は、あらためて製本にはいたしません。後日、市のホームページに掲載いたしますので、ご確認いただきますようお願いいたします。</p> <p>続きまして、その他の事項に入ります。事務局からは特段ございませんが、委員さん方から何かございますでしょうか。</p>
質問	田中委員	<p>有事の際に災害対策本部等を設置されると思いますが、NTTも通信関係で県にリエゾンを派遣しております。県から情報ポータルサイトを見てくださいと言われるが、千曲市さんは県の情報ポータルサイトに情報を掲載しているのでしょうか。</p>
回答	危機管理防災課長	<p>県の災害に特化しかポータルサイトのことでよろしいでしょうか。そこには千曲市も掲載しています。</p>
質問	田中委員	<p>弊社で情報収集する場合には県の方で情報収集すればよろしいでしょうか。千曲市さんに聞いて情報収集をする必要があるのでしょうか。できれば県の方から情報収集をさせていただければと思います。</p>
回答	危機管理防災課長	<p>NTTさんには県の防災情報システムは入っていますでしょうか。基本は、最初にそこに入力しますので、それが最新の情報になると思っております。</p>
質問	横山委員	<p>災害時の避難所は、小学校、中学校、高校ということになっておりますが、昼間はいいが、夜、開門しているか各区長さんが心配しているのでお伺いいたします。</p>
回答	危機管理防災課長	<p>夜間に関しては、避難所については、避難勧告を出した時にどこを避難所にするかという指定をします。その指定した避難所については夜間でも開錠して入れる状態にしていますので、指定された避難所に避難していただきますようお願い致します。</p>

進行	市長	<p>本日は、平成30年度千曲市防災会議を開催いたしましたところ、ご提案申し上げました案件につきまして慎重にご審議いただき、原案のとおりご決定、ご承認を賜り、ありがとうございます。</p> <p>委員各位のご協力により、会議がスムーズに進行しましたことに対しまして感謝申し上げます。</p> <p>以上で私の議事進行役はここで終了しますが、よろしくお願い致します。</p>
進行	危機管理防災課長	<p>ここで、市長は他の公務のため退席させていただきます。ご了承をお願い致します。</p> <p>以上で、本日ご審議いただく議案は終了ですが、会議がスムーズに進行し、予定した時間よりだいぶ早く終わりましたので、せっかくの機会ですので、中部電力株式会社電力ネットワークカンパニー篠ノ井営業所契約サービス課長の細田様にお話をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。</p>
お話	細田委員	<p><昨年の台風の検証と今後の対応について></p>
進行	危機管理防災課長	<p>細田様、ありがとうございます。</p> <p>委員さんの中で、細田様に何かお聞きになりたいことがあればいかがでしょうか。</p>
質問	牧委員	<p>杭瀬下の通りには電線が地中化して埋設されていますが、水がついた場合には、埋設されているケーブルは大丈夫なのでしょうか。</p>
回答	細田委員	<p>基本的には、水が入っていかない構造になっています。相当な水が来ない限りはそこに入っていくことはないと思います。入った場合でも、基本的に電線は露出していますけれども絶縁していますので、すぐに感電するとか漏電するとかいうことはないと思っております。</p>
質問	牧委員	<p>点検はしているのでしょうか。</p>
回答	細田委員	<p>定期的に巡視ということで、架空の電柱から電柱の電線も、巡視員がいて巡視しています。それと同じように点検員が点検口から入って点検をしております。</p>
質問	牧委員	<p>停電になると機器が全てストップしてしましますが、充電したいときに中部電力として、例えば市役所などに充電用の発電機を設置するとか、そういうことはあるのでしょうか。</p>

回答	細田委員	これに関しては非常に広域に停電した時に、それを全て賄えるような設備・機器を持っておりませんので、今のところは、そういった制度はございません。そういうご意見をいただいたことを持ち帰りますので、検討の課題とさせていただきたいと思えます。
質問	柳澤委員	雪害等の倒木について、3、4年ほど前に、小峰稲荷山線と言って桑原から大田原へ抜ける道がありますが、停電を検知すると私どもの設備の方もメール発報があります。それに従って、停電対応で発電機を持って行くんですが、その際に、行く道中で、倒木がありまして、中部電力さんの高圧線、それから、私どものケーブルも下がっていました。情報をお伝えしたくても、なかなか電話が繋がらない。その時は情報を知りたくてお電話させていただいたんですが、それと共に情報をお伝えしようと思ったんですが、なかなか繋がらないということがありました。倒木の情報をお伝えする場合に、何かいい方法があるのでしょうか。
回答	細田委員	今、お話いただいたとおり、弊社では電話の窓口をフリーダイヤルで集中化しております。それについてはコスト削減ですとか、電気料金をなるべく安くするための方策として集中化しております。今言っていた、通報するにもなかなか繋がらないという問題が起きています。今、社内でも、どのようにしていくべきか検討しているところでございます。今しばらく、特にライフラインに携わっておられる方々には、別の電話を備えるとかホットラインを付けるというようなことを考えております。今しばらく、お待ちいただきたいと思えます。
質問	柳澤委員	今の停電するところなんですが、雪害であったり台風であったりとか、大雨が降った時に、どうしても山間部から順に停電がきて、千曲市にも小峰稲荷山線を上がっていくと、大田原という地籍があり、そこにもケーブルテレビがいています。 通常、バッテリーを持っていますので、その地区のアンプ関係につきましては、2時間はそのまま運用を続けることが出来るんですけども、それを越えた場合は発電機を持って行って対応しなければいけないところがあります。何回か言っているんですが、千曲市さんあるいは地域の方からお話がいっているかどうかなんですが、千曲市の中で大田原という場所が非常に停電が多い、尚且つ、発生した場合に、多いというよりも発生した場合の時間が長時間化しているのがこれまでのケースだったんですが、これは、何か対策といったことが可能なのでしょうか。

回答	細田委員	<p>先ほど台風21号、24号の長野県内の被害、前者と比べるとひどくはなかったということなのですが、千曲市の中でも、私の拾っている数字ですと24号台風はほとんどなくて、21号台風が210戸ほどのお客様が、千曲市のお客様で停電しています。まさしく、大田原のお客様でございます。</p> <p>一般論的に言いますと配電線というのは住宅街や市街地の方は、片方の電気、一定の方向が止まっても、もう片方側から送れるようにループと言って、電源が繋がっています。停電に近いところが止まっても、逆方向から遠回りしてでも電気を送ることが可能です。ただ、山間地に関しては、例えば峠越えをしなければいけないとか、谷を越えないといけないということがあって、ループがかけられない場所が結構あります。そういうところだと、故障があった先が、ループがかかっているか全部止まってしまうので、その場所を修理しない限りは、その先の停電は復旧しないという状況でございます。</p> <p>一般論として山間地に関しては、比較的停電の時間が掛かってしまうということでございます。</p>
質問	柳澤委員	<p>大田原は桑原からの回線と信州新町方面からのルートがあるという風に聞いているんですが、それはループという回線にはなっていないということでしょうか。</p>
回答	細田	<p>あまり土地勘がなくて申し訳ないんですが、一般の山間地はループが掛かっているところがあるので長くなるという話でございます。</p> <p>そういった回線でルートがかかっているところは、どうしても山間地については、まず、出向する時間のロス、途中で倒木があって除去しながらという時間のロス、そして、市街地、停電の多い箇所がどうしても優先になるケースがあります。例えば、病院であるとか学校であるとか、そういう所を優先している関係で長くかかってしまうということも考えられます。</p>
質問	柳澤委員	<p>その辺の情報提供というところで、ホームページで結構なんですが、あとどのくらいかかるかというのがある程度わかると、私どもの方も別の対応策を考えられますので、こういった場合は、どうしても駆けつけて発電機をつけなくてはなりませんし、発電機もずっと何時間も回せませんし、燃料の手配等もありますので、およその復旧時間ですとかを情報提供いただければありがたいと思いますのでよろしくお願い致します。</p>

進行	危機管理防災課長	細田様には、貴重なお話をいただきましてありがとうございました。 千曲市において、ただ今のお話を参考に、今後の防災対策に取り組んで参りたいと思います。 それでは、閉会のあいさつを総務部長お願いします
閉会	総務部長	以上をもちまして、平成30年度千曲市防災会議を閉会とします。ありがとうございました。